



九月定例会

九月六日の一般質問で加藤馨、桑田茂、伊藤永慈、秋元洋子の四議員が登壇し、町村合併や一般廃棄物処理場利用等について、町長らに質問しました。

内容は次のとおりです。

加藤議員「広報かなぎに未だに定例議会の内容が掲載されていないのはなぜか。町長個人の車の車検が切れていた期間をなぜこれほど大きく勘違いしたのか。この車の購入価格はいくらか。」「町村合併に対する構想と対応策はどうなっているのか。」「教育長が在任中にやり遂げたいことは何か。学校統廃合のプロジェクトチームはできたのか。準備状況はどうなっているのか。」

森林資料室の利用状況と今後の活用計画はどうか。是非とも充実させたい学校教育用品は何か。中央公民館の整備をどのように考えているのか。」「屏風山内真部線の通年通行をどうするのか。情報を知りたい。」「地場産業の育成としての梅生産の効果はどうなっているのか。」

鳴海町長「車検切れはすっかり忘れていたというのが偽らざる心境である。価格は百十万円くらいであったと記憶している。」「いろいろな合併パターンを検討しながら、全員協議会で今後の対応等を協議したい。」「中央公民館の整備は今も考えていない。」「通年通行にはトンネルや橋が必要であり、知事との懇談でもお願いしている。今後も政治力を結集して努力する。」

企画観光課長「掲載が遅れたのは自分の不手際によるもので、お詫びする。九月号への掲載を準備している。」

中谷教育長「平成十四年から教育課程が全面改正され、子供には学校外での総合学習時間が生まれてくる。このための受け皿を整えたい。各学校からの施設整備要望が多く

あり、これらを先に整備したい。ただ、十四年からコンピユーターを各学級分設置しなければならぬので、今年、中学校へ学級の半分の数だけ設置した。十四年までには各小学校に五台以上の設置をしたい。」

教育次長「平成十一年四月よりオープンし、千四百二十名の入館があった。今年は昨年比べて二百名ほど入館が減っている。太宰資料を斜陽館へ移動したことによる減を森林資料ではカバーできなかった。」

農林課長「梅の会の個人出荷量は平成十一年二十八・五キロ、十二年は七十九・五キロである。また、梅加工販売組合の使用量は十一年度九百十四キロ、十二年度は全体で七百六十三・五キロとなっていて、梅ロマン六千本、小ビン四千本、ゼリー千五百個を製造する予定である。」

角田助役「学校統廃合のプロジェクトチームは民間人の登用は考えず、必要に応じて課長会議や関係課長の会議により行ってきた。川倉小学校のPTAの意見を聴取したところ、当初の考えより抵抗が

あると感じた。町長がPTAの声を聞く場を設けるように準備しているところである。」

桑田議員「町の一般廃棄物処分場について、ゴミの搬入量は計画どおり推移しているか。地区住民と約束した進入道路はどうなっているのか。」「公民館ブライダルの利用状況はどうなっているか。利用者減についての対策はどうか。過去三年間の利用件数を示せ。」「中柏木線の道路整備について、現在の状況はどうなっているのか。中柏木地区から陳情書等が出ていると聞いているが、いつ、どのようにして出されたのか。」

町長「進入道路は用地取得等に問題があり進んでいないが、約束は約束である。財源等も含めて常任委員会等で検討する。」「中柏木線は産業建設常任委員会である程度意見の一致を見たと理解しており、全員協議会を開かなくもいと考えている。」

健康福祉課長「平成九年からの十五年間で五万三千二百五十五方メートルの埋立てを予定し、過去三年間の実績は計画の六一%となっている。トラッシュローダーの転圧が

効果を上げています。」

教育次長「公民館ブライダルの利用件数は、九年度十八組、十年度十九組、十一年度十組あり、十二年度は八組が終了し、二組の予定がある。」

建設課長「中柏木線の進捗は、用地費面積三千六百平方メートルの十五件に対し、千九百九十一平方メートルの十一件から、補償費も計画の十一件に対し、七件からそれぞれ内諾を得ている。二十一名の連名による要望書が十一年六月二日付で提出され、六月八日に受理されている。」

伊藤議員「スポーツの町の顔である古川純一君の配置に配慮し、活動のできる場をつくってほしい。」「町村合併の担当部署を早期につくり、町の方向性を検討すべきでないのか。」

町長「オリンピックに二回も出場された実力のある古川純一君を活用できるように配慮したい。」「合併のメリット・デメリット、町民への意向調査、検討委員会など今後の対応を議会と相談したい。」

秋元議員「産業廃棄物焼却炉建設反対についての現在の動向と今後の対策はどうなっ

ているのか。」「男女共同参画基本法が制定され、町の政策決定の場に女性の関わりはどのくらいか。今後の登用はどうなるのか。」

町長「まだ解決を見ていないが、土地の所有者と会い、町の意に沿えるよう努力するとの約束をいただいている。できるならば町でその土地を取得したいと考えている。」

「男女共同参画計画が努力義務として付けられている。今後は各種役職へ女性を登用して、町の発展に貢献してもらいたい。」

総務課長「十一年末で女性の委員は十一名、八・七％あり、十二年三月末は十四名、一一・二％で、低い状況にある。町職員では管理職は保育所長一名が女性であるが、課長補佐クラスでは十四名、約四六％が女性である。」

なお、同議会で次の事項が可決されている。

議案第六十二号 平成十二年度金木町一般会計補正予算

(第三号)案

議案第六十三号 平成十二年度金木町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算

(第二号)案

議案第六十四号 平成十二年度金木町老人保健特別会計補正予算(第二号)案

議案第六十五号 平成十二年度金木町介護保険特別会計補正予算(第二号)案

議案第六十六号 平成十二年度金木町農業集落排水事業特別会計補正予算(第二号)案

議案第六十七号 金木町除雪センター設置及び管理に関する条例案

議案第六十八号 金木町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

議案第六十九号 金木町農業振興会議設置条例の一部を改正する条例案

議案第七十号 金木町消防団条例の一部を改正する条例案

議案第七十一号 金木町水田農業確立特別対策基金条例を廃止する条例案

議案七十二号 金木町いきいきむらづくり特別対策基金条例を廃止する条例案

議案第七十三号 工事の請負契約の件

議案第七十四号 金木町外一町三ヶ村隔離病舎組合の解散の件

議案第七十五号 平成十一年度金木町一般会計歳入歳出決算の認定を求めるの件

議案第七十六号 平成十一年度金木町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算の認定を求めるの件

議案第七十七号 平成十一年度金木町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件

議案第七十八号 平成十一年度金木町地域振興券交付事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるの件

議案第七十九号 平成十一年度金木町水道事業会計収入支出決算の認定を求めるの件

議案第八十号 平成十一年度金木町土地開発公社決算の提出の件

報告第九号 平成十一年度金木町一般会計継続費精算報告書の報告の件

報告第十号 平成十一年度金木町土地開発公社決算の提出の件

※詳しくは、議会事務局の会議録をご覧ください。

国民年金情報

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金は、老後の生活を保障する制度で、二十歳から六十歳になるまでの四十年間納めることになっていきます。

皆さんは、保険料を毎月きちんと納めていますか。中には「ついうっかり」納め忘れたという方もおられるのではないのでしょうか。「ついうっかり」で、せ

つかくの年金が受けられない、または年金額が少なくなったりすることのないように、必ず決められた期日までに納めましょう。

なお、保険料の納付が困難な場合も、そのままにしないで、一度住所地の市町村役場国民年金係へご相談ください。



募集

21世紀最初の広報かなぎとなる2001年1月号にみなさんの写真やイラストを掲載してみませんか？

テーマは「金木町」。懐かしい思い出の写真、ユニークな写真、楽しいイラストなど募集します。(写真または官製はがきで応募して下さい。) 記念すべき年に思い出の1ページを作りたい方、とにかく自立したい方、何でも結構です。2001年1月号をあなたの作品で飾って下さい。

《応募方法》①住所(町内名) ②氏名 ③電話番号 ④作品に関するコメント又はメッセージなど一言添えて、

〒037-0202 金木町大字金木字朝日山323 役場企画観光課まで郵送又は持参して下さい。 ※12月11日(月)必着でご応募して下さい。 なお、紙面の都合により先着30点で締め切ります。

太宰をしのぶ^③ 太宰とその文学の魅力(11)

金木町太宰会々長

木下 巽

ミレニアム新聞

ミレニアムという言葉が、今さかんに使われている。世紀は百年単位、ミレニアムは千年単位の区切りで「千年紀」と言った方がわかりやすい。二〇〇一年からという説もあるが、新千年紀は、二〇〇〇年元日から始まったというのが主流になっている。今回は、朝日新聞社の記事転載の承認を得て「ミレニアム新聞」を紹介する。

朝日新聞社では、西暦二〇〇〇年の年間企画として「ミレニアム新聞」を特集してきている。「今年が西暦二〇〇〇年なのを記念して、西暦一〇〇〇年から一九九九年までの千年間を五つの分野に分け、どんな人物が活躍し、現代の日本人から見てどんな人物に人気があるかを調べることで振り返り、ひいては二十一世紀の理想像を探ろうというもの。」(朝日新聞社広報室) というのが、その趣旨・目的だといふ。

本の科学者を予定し、実施してきている。

ミレニアム 日本文学者

平成十二年四月三十日の朝日新聞に、「ミレニアム特集の第三弾『千年の文学者』。この千年の間の日本で、最も傑出した文学者(小説家・詩人・歌人・俳人・文芸評論家など)を選んで下さい。皆さんのご意見を集計し、六月下旬ごろに文学者に関する記事の特集します。『質問』西暦一〇〇〇年から一九九九年までの間に、日本に現れた文学者の中で、最も傑出した人物はだれですか。参考までに著名な人物を例示します。』。例として、年代順に清少納言から村上龍まで五十五名を挙げています。ちなみに太宰治は四十一番目。応募方法は、はがき・インターネットによる読者人気投票の形式をとっている。

そして平成十二年六月二十九日、次のように集計・特集した。

- 第四位 宮沢 賢治 一二七五
- 第五位 芥川龍之介 一一四九
- 第六位 松尾 芭蕉 八〇五
- 第七位 太宰 治 七五四
- 第八位 松本 清張 六七三
- 第九位 川端 康成 五九五
- 第十位 三島由紀夫 五四二



▲芦野公園にて
(写真・新潮日本文学アルバム「太宰治」より転載)

- 以下順に、有島武郎、村上春樹、遠藤周作、清少納言、与謝野晶子、森鷗外、吉川英治、大江健三郎、村上龍、石川啄木、谷崎潤一郎、井上靖、三浦綾子、安倍公房、高村光太郎、藤沢周平、島崎藤村、中原中也、小林一茶、芦沢光治良、正岡子規、志賀直哉、寺山修司、近松門左衛門、兼好法師、大佛次郎、星新一、坂口安吾、赤川次郎、立原道造、樋口一葉、世阿弥、西

行、辺見庸、山川登美子、小林秀雄、藤原定家、筒井康隆、江戸川乱歩、萩原朔太郎と五十位まで列記している。

ノーベル賞を超えて

全体についての分析・解説はないが、その人物名を見ただけでも十分にうなずける。この千年の長い間、小説家、詩人、歌人、俳人、文芸評論家などの文学者を志した人は膨大な数になると思う。その中で、わが金木町出身太宰治は堂々の七位に入っているのである。この千年「日本の文学者」読者人気度においてベストセブン、まったく凄いの一言に尽きる。

『草枕』の夏目漱石、『源氏物語』の紫式部は十分に納得できる。『坂の上の雲』の司馬遼太郎は、私の予測にはなかった。『雨ニモマケズ』の宮沢賢治、太宰が私淑した『羅生門』の芥川龍之介、『奥の細道』の松尾芭蕉。それに、続く『走れメロス』の太宰治は、芥川賞で論争したノーベル文学賞受賞の川端康成、太宰を嫌った三島由紀夫より上位にランクされている。また大江健三郎は十八位、太宰は二人のノーベル文学受賞者を超えている。

散文の名品

三位の司馬遼太郎は『北のま

ほろば」街道をゆく四十一」に、作家太宰治が生まれた金木町は、津軽半島のつけ根にある。むろん岩木山がみえる。とくに町はずれの高流という好ましい地名の丘から眺めると、水田の涯にこの「津軽富士」がふわりと浮かび、じつに美しいという。太宰の『津軽』にある。(別頁) 太宰治の『津軽』は、その代表作の一つである。津軽への愛が、ときに含羞になり、自虐になりつつも、作品そのものを津軽の生命に仕上げていて、どの切片を切りとつても、津軽の皮膚や細胞でないものはなく、明治以後の散文の名品といつていい。と、三十数ヶ所に引用・紹介し、太宰治を称賛している。

名実ともに

平成十二年九月現在、新潮文庫ロングセラーベストテンで、第一位は太宰治の『人間失格』六五三万六千冊で、長期間トップの座にある。(二位は夏目漱石「こころ」六四七万一千冊) これと、今回のミレニアム新聞「千年の文学者読者人気投票」によって、太宰治は名実ともに大きな栄名を得たことになる。このことは、確実に二十一世紀に読み継がれている証のひとつだと思ふ…。

(敬称略)

新しい手術

外科 馬場 俊明

腹腔鏡下手術が日本で始まってから十年が経ちました。

当初は胆嚢摘出術が主に行われていましたが、最近ではその適応を拡張し心臓血管外科、整形外科、脳外科などほとんどの外科系領域で内視鏡下手術が可能になりつつあります。食道、直腸など、まだ一部でしか行われていないものもありますが、肺、大腸、胃、脾臓など、多くの臓器が内視鏡下手術で行えるようになってきました。まだまだ適応は限られますが、数多く行っている病院では癌も腹腔鏡下で行い、お腹を開く手術と同様のことができるといっています。そこで、今回はこの内視鏡下手術について考えてみましょう。

◆カメラで手術する？

胆嚢を手術する患者さんに説明して一番多い勘違いがこれ。カメラというとうとうして胃カメラ（胃内視鏡）を思い浮かべるようです。外科手

術で使われる内視鏡は「腹腔鏡」といわれ太さ1cmの硬いカメラです。それをへその下からお腹に入れ、その映像を見ながら手術します。

①胆石症

腹腔鏡手術の中で一番多い病気です。金木病院でも今年一月から五十人の患者さんを手術しました。以前広報かなぎで唐牛先生が詳しく説明していますので省略しますが、現在では胆嚢の外に落ちた石（総胆管結石）も腹腔鏡で手術できるようになりました。胆石症なら術後三日もあれば退院できます。

②胃腫瘍

腹腔鏡で見ながら胃をつり上げ、自動縫合器で腫瘍のある部位を切除するものです。胃の入り口、出口に近い場合は適応になりません。また、腫瘍の深さでも適応をはずれるものがあります。利点はなんととっても小さい創ですむことです。お腹の真ん中に

一五cmほどの創を必要とするものが、二cm、五mmの傷それぞれ二つで済んでしまいます。当然、術後の痛みも楽になります。

③大腸腫瘍

大腸は腹腔鏡補助下での手術になります。大腸をお腹の外に出せるまでぶらぶらに剥離した後に、五cmの創を新たに創き、そこから腸をお腹の外に出し切除と吻合を行います。この手術もお腹の傷が五cm、二cm、五mmの創で済んでしまうため、術後の痛みが緩和されます。適応を大腸癌にまで拡張している病院が多くなっており、今後ますます広がるものと思われれます。

④自然気胸

痩せた男性に多く見られる病気です。肺に原因があり、繰り返すようならその部分を切除する必要があります。以前は、肋骨の間を背中から胸にかけて大きく開き、肺の一部を切除しましたが、内視鏡手術が登場してからは、二cm程の傷三つで済むようになりました。現在は胆石症同様に内視鏡下で手術するのが一般的になっていきます。

⑤婦人科的疾患

卵巣の良性腫瘍がよい適応になります。病院によっては子宮筋腫も腹腔鏡で行うところがあるようです。

◆特殊なものとして

乳腺・甲状腺

乳腺腫瘍、甲状腺腫瘍にも行う病院（慶応大学など）もあります。甲状腺では服に隠れる部位からカメラを入れるので首に創が付きません。

◆遠隔手術

ロボットが手術します。手術する医者はどこにいてもかまいません。テレビ画面を見ながらロボットを操作し、手術します。学会では実際に会場から操作して、離れた大学病院で手術を行っています。近い将来、金木病院から離れた診療所で手術を受けることができる日がくるかもしれません。

◆では、金木病院ではどこまで行えるのでしょうか？

金木病院でもどんどん新しい手術を取り入れています。胆石症、総胆管結石症は以前より行っていますし、今年からは胸腔鏡下肺部分切除術、腹腔鏡補助下結腸（大腸）切除術も取り入れました。婦人科でも今年から卵巣腫瘍に腹

腔鏡手術を取り入れました。まだまだ適応は限られますが、今後金木病院でも適応を拡張するようにがんばっていきたいと思います。興味のある方は金木病院外科、産婦人科までおたずねください。

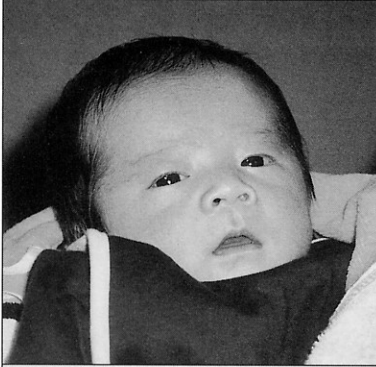
これからますます寒くなり、空気が乾燥して冬を迎えます。冬はインフルエンザがはやるシーズンです。ワクチンの接種や、日ごろの注意などでインフルエンザにかからないよう、また、かかってもし重くならないように気をつけましょう。

★インフルエンザウイルスは湿気に弱いので、加湿器などを使って室内の湿度を適度に保ちましょう。

★バランスの良い食事をして、睡眠を十分にとり、うがい、手洗いをまめに行いましょう。



はじめまして



りょう た
亮 太

思いやりのある元気な子に育ててネ
(母 樹里より)



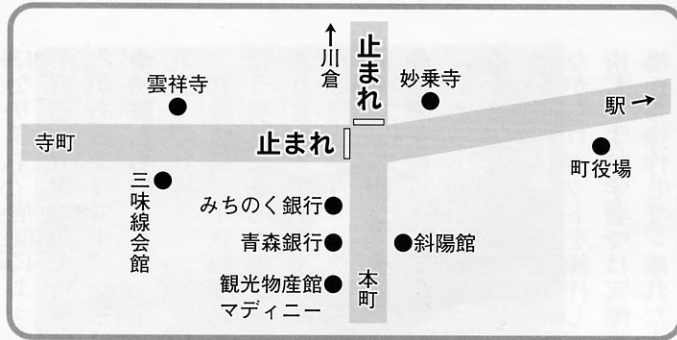
ひ な こ
妃 奈 子

いつまでも健康で、立派な社会人になることを期待して (両親より)

ドライバーの皆さんへ 安全運転にご協力を!

みちのく銀行駐車場前の交差点の一時停止規制が、交通量や車の流れなどを調査した結果、次のとおり変更となりましたのでお知らせします。

また、一時停止の標識がない役場方面、斜陽館方面からの車も、交通量の多い場所ですので十分に注意し、交通安全にご協力ください。



この欄は金木町に住
所を有している方々を
掲載しています。
掲載を希望しない方
は町民課窓口へ届出の
際申し出てください。

◎係から
このコーナーを利用し
たい方は役場企画観光課
まで。
◎係から
心当たりの方は、金木
警察署落し物係まで。

おめでとう

十月届出分

戸籍の窓

おしあわせに

- 桑田 亮太 (久光 喜良市)
- 大橋 摩夜 (力也 金木)
- 荒関 了介 (龍榮 金木)
- 大澤 公城 (一夫 金木)
- 柴田由美子 (光夫 弘前市)
- 佐々木伸也 (純一 弘前市)
- 沢田真由美 (良治 金木)
- 小山内進一 (昭廣 五所川原市)
- 藤井 千加 (誠) 金木
- 三橋 諭 (勝雄) 藤枝
- 石澤美智子 (タカ子) 神奈川県

おくやみ

- 長利 圭介 (藤雄 市浦村)
- 工藤千加子 (文裕 藤枝)
- 其田 光平 (悠司 川倉)
- 竹内千佳子 (信夫 藤枝)
- 泉谷 慶志 (唯男 川倉)
- 葛西利香子 (弥太郎) 五所川原市
- 其田 兼春 (72才) 川倉
- 原田 ハナ (73才) 中柏木
- 葛西 二郎 (71才) 金木
- 津島 フミエ (69才) 金木
- 高松 き多 (76才) 嘉瀬

人口と世帯

	10月末現在	前年同月比
男	5,735人	△ 87人
女	6,310人	△ 49人
計	12,045人	△ 136人
世帯数	4,060	113

伝言板

- ◎届いています
●十月十九日
車のカギ (三菱)
弘大金木農場付近路上
- 十月二十四日
黒の財布
(皮革製、二つ折)
小田川土地改良区付近
路上
- 十月三十一日
蛍光灯 (段ボール箱入
3m×7本)
中央公民館前路上